

今年も保育園のホールに可愛いお雛様とお内裏様を飾りました。もうすぐ小学生の年長組さん。大きなけがや病気をすることなく元気に小学校に通えるようにと願いを込めて飾りました。



宮秋陽平さん・果穂さんご夫婦 (成恒)

令和7年5月に長男 朔くんが誕生。陽平さんも育児休業を取得して、家事や育児をがんばりました。子育て真っ只中のお二人に、家事や育児の様子について、お聞きしました。

ママから見たパパの育児

うれしかった、助かった

産後の体を気遣い、家事を率先して担ってくれて、とても助かりました。夜間授乳や夜泣きで、睡眠不足になりそうな時、夫が代わってくれたので、その間、しっかり休むことができました。

同じ目線で 一緒に担う

夫の育児中に、家事や育児を「手伝う」のではなく「一緒に担う」時間を持つことができたので、夫婦で同じ目線で育児に向き合うようになり、産後の不安も軽くなりました。

パパの育児

一緒にいたい 育てたい

育児を取ろうと思ったきっかけは、生まれてくる子どもと、かけがえのない時間を一緒に過ごしたい、そして、一緒に育てたいと思ったから。会社に申し出て、35日間の育児をもらいました。

申し訳ないと思う気持ちも

少ない人数で仕事をしているので、自分が育児を取ると一緒に仕事をしている人に負担をかけてしまい、申し訳ないと思いました。でも、前もってスケジュールを作って、相談したら、快く受け入れてくれました。

自分に何ができるのか

初めての子育て。子どもとの接し方もわからず、自分に何ができるのか不安でした。生まれたばかりの赤ちゃんは小さくてフニャフニャで、泣き止ませる方法などは、YouTubeを見てやってみたら、泣き止んでくれて、すごうれしかったです。

がんばり過ぎて

育児中は、料理と洗濯をがんばりました。張り切って料理をつくって、体重が10キロ増えました。おむつ替えや抱っこなど、できることから進んでやりました。

気づいたらする、うまくできなくても

家事と育児の分担について、特に取り決めはなく、誰がするではなく、気づいたらするようにしています。任せないこと。うまくできなくても、どちらかのせいにしないことが、バランスがとれるコツだと思います。

「手伝う」ではなく「一緒に」同じ目線で

家事も育児も



■育児取得率

(令和6年度)  
男性 40.5%  
女性 86.6%

■育児平均取得期間

(令和5年度)  
男性 46.5日



育児休業制度特設サイト

おには～外！

元気な声と福を呼ぶ笑顔

2月3日(火)、当園で「節分集会」を開催しました。子どもたちは、この日を心待ちに、鬼の顔を想像して作ったお面をかぶって準備万端。

3歳以上児クラスでは、保育士が扮する大迫力の鬼に驚き、泣いて担任の後ろに隠れてしまう場面も見られましたが、勇気を出して「おには～外！ 福は～うち！」と力いっぱい豆をまきました。一方、3歳未満児クラスには鬼の面をつけた年長児が扮する優しい鬼が訪問。お兄さん・お姉さん鬼を相手に和やかに豆をまきました。また、この日の給食、「鬼ハンバーグ」に子どもたちは大喜び。行事の余韻を楽しみながら、みんなで美味しくいただきました。

行事を通して、日本の伝統を親しむとともに、友だちを助ける思いやりや一歩踏み出す勇気を育む大切な時間となりました。今年も地域のみなさんに、たくさんの福が訪れますように！



大平保育所



LINE Instagram X Facebook YouTube



編集・発行/上毛町役場企画開発課  
〒871-0992  
福岡県東上郡上毛町大字垂水1321-1  
☎ 0979-72-3111  
印刷/第一印刷株式会社

ホームページ <https://www.town.koge.lg.jp/>



町の花(春)桜 町の花(秋)コスモス 町の本梅

環境対応型植物インキを使用しております。